



JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

30. 10. 12
統合幕僚監部

平成30年度日米共同統合演習（実動演習） 「K e e n S w o r d 1 9 / 3 0 F T X」について

自衛隊と米軍は、下記のとおり平成30年度日米共同統合演習（実動演習）を実施します。

記

1 演習の目的

武力攻撃事態等における自衛隊の運用要領及び日米共同対処要領を演練し、自衛隊の即応性及び日米の相互運用性の向上を図る。

2 実施期間

平成30年10月29日（月）～11月8日（木）

3 実施場所

自衛隊施設、在日米軍基地、対馬及び我が国周辺海空域並びにアメリカ合衆国グアム、北マリアナ諸島自治連邦地区及びそれらの周辺海空域

4 統裁官

- (1) 自衛隊：統合幕僚副長 陸 将 本松 敬史
- (2) 米 軍：米軍計画

5 主要演練項目

- (1) 水陸両用作戦
- (2) BMD／防空作戦
- (3) 海上作戦

6 演習参加部隊等

- (1) 自衛隊
 - ア 機関等
統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部及び情報本部
 - イ 陸上自衛隊
陸上総隊、各方面隊等
 - ウ 海上自衛隊
自衛艦隊、各地方隊等

エ 航空自衛隊

航空総隊、航空支援集団等

(2) 米 軍

インド太平洋軍、在日米軍等

(3) その他

一部の訓練に加海軍艦艇が参加予定

7 演習参加規模

(1) 自衛隊：人員約47,000名、艦艇約20隻、航空機約170機

(2) 米 軍：人員約9,500名

(3) 加 軍：艦艇2隻

8 その他

(1) 日米共同統合演習は昭和60年度に開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施。実動演習は今年度で14回目である。

(2) 豪軍、加軍、仏軍、韓国軍及び英軍からオブザーバーを招へいする。